

福島県立医科大学

大 学 案 内

[令和5年度入試版]

入学者選抜等に関する問い合わせ先

福島県立医科大学

(光が丘キャンパス)

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

【医学部・看護学部】 電話番号 (024) 547-1093

FAX番号 (024) 547-1989

(福島駅前キャンパス)

〒960-8516 福島県福島市栄町10番6号

【保健科学部】 電話番号 (024) 581-5508

FAX番号 (024) 581-5529

(注) 照会は原則として本人が行ってください。

目 次

1	沿 革	1
2	授業科目	
(1)	医学部	2
(2)	看護学部	2
(3)	保健科学部	3
3	課外活動	
(1)	文化部	6
(2)	運動部	6
(3)	同好会	6
4	学 費 等	
(1)	入学料・授業料	6
(2)	諸会費等	7
5	修学資金制度	
(1)	福島県緊急医師確保修学資金	8
(2)	福島県保健師等修学資金	9
(3)	福島県理学療法士等修学資金	9
6	卒業時に取得できる資格	10
7	学 生 寮	11
8	大学案内図	12
[参考資料（福島県緊急医師確保修学資金）]		
	知事が指定する県内の臨床研修病院一覧	14
	県内の公的医療機関等一覧	14

大 学 案 内

※以下の内容は令和4年7月時点での情報であり、今後変更が生じることもあります。

1 沿 革

本学は、明治4年に白河に開設された医術講義所（後の須賀川医学校）に端を発し、昭和19年創設の福島県立女子医学専門学校を基盤に、昭和22年旧制医科大学（予科）として設立されました。

以後、大学院、附属病院、附属研究所、ふくしま国際医療科学センターなどを逐次設置し、医学教育及び研究機関としての充実を図ってきました。

平成10年4月に看護学部、更に令和3年4月には保健科学部が開設され、医学部、看護学部、保健科学部の3学部体制となりました。

昭和22年6月	開学、旧制医科大学設置（予科） 入学定員40人
昭和25年4月	医学部開設認可、附属中央研究所設置
昭和26年4月	女子医専附属病院が医科大学附属病院となる
昭和27年4月	新制医科大学開設認可
昭和30年4月	進学課程開設
昭和36年4月	大学院医学研究科設置 入学定員25人
昭和38年4月	医学部 入学定員60人
昭和44年4月	大学院医学研究科 入学定員27人
昭和46年4月	医学部 入学定員80人
昭和62年6月	新キャンパスに附属病院棟が完成移転
昭和63年4月	新キャンパスに全施設完成、移転完了
平成5年4月	光が丘会館（同窓会館）開館
平成10年4月	看護学部開設 入学定員80人
平成14年4月	大学院看護学研究科開設 入学定員15人
平成16年4月	大学院医学研究科 入学定員37人に増員
平成18年4月	地方独立行政法人法に基づき、公立大学法人福島県立医科大学となる。
平成20年4月	大学院医学研究科医科学専攻（修士課程）開設 入学定員10人 医学部 入学定員95人
平成21年4月	医学部 入学定員100人
平成22年4月	医学部 入学定員105人
平成23年4月	医学部 入学定員110人
平成24年4月	医学部 入学定員125人、看護学部 入学定員84人
平成25年4月	医学部 入学定員130人
平成28年4月	大学院医学研究科災害・被ばく医療科学共同専攻（修士課程）開設 入学定員10人、大学院看護学研究科（修士課程）入学定員10人
令和3年4月	保健科学部開設 入学定員145人 （理学療法学科40人、作業療法学科40人、診療放射線科学科25人、 臨床検査学科40人）
令和4年4月	大学院看護学研究科（博士後期課程）開設 入学定員2名 大学院看護学研究科（修士課程）は大学院看護学研究科（博士前期課程）となる（入学定員変更なし）。

2 授業科目

(1) 医学部

① 総合科学系科目

社会科学（憲法、経済学）、人文科学（哲学、文化史）、芸術と文化（映画論、文学、美術解剖学）、自然科学（数学、物理学、化学、生物学）、語学（英語、ドイツ語、フランス語、中国語）など

② 生命科学・社会医学系科目

解剖・組織学、生化学、分子細胞生物学、生理学、薬理学、微生物学、免疫学、病理学、社会医学、基礎上級

③ 臨床医学系科目

循環器、消化器、呼吸器、腎・泌尿器、内分泌・代謝・乳腺、性差医療、リウマチ・膠原病・アレルギー、血液・輸血、脳・神経、成長・発達、生殖・周産期、運動器・リハビリテーション、皮膚・形成、眼科・視覚、頭頸部・口腔、精神、放射線診断治療学、放射線生命医療学、麻酔、救急・災害医療、臨床感染症学、臨床検査医学、臨床薬理学、漢方医学、腫瘍内科学、BSL（ベッドサイドラーニング：臨床実習：循環器内科、血液内科、消化器内科、リウマチ・膠原病内科、腎臓高血圧内科、糖尿病内分泌代謝内科、消化管外科、肝胆膵移植外科、呼吸器外科、乳腺外科、甲状腺内分泌内科、小児外科、小児科、放射線科、感染制御部、検査部、脳神経内科、呼吸器内科、脳神経外科、整形外科、心臓血管外科、形成外科、産科婦人科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、心身医療科、麻酔・疼痛緩和科、薬剤部、歯科口腔外科、輸血・移植免疫部、救急科、病理診断科、地域・家庭医療学、放射線災害医療、放射線治療科、リハビリテーション科、腫瘍内科、総合内科、小児腫瘍内科、医療人育成・支援センター、会津医療センター、協力病院）など

④ 総合教育科目

体育実技、科学リテラシー、生命倫理、医療と法、基礎心理学、早期ポリクリニック、医学概論、人体機能学概論、福島学、コミュニケーション論、臨床解剖学、基礎特別講義、チュートリアル、医療情報学、こころと脳、医療入門、地域実習など

(2) 看護学部

① 表現力を培う科目

英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語

② 人間の理解を深める科目

心理学、生活と科学、死生観の歴史、人間関係論、女性学

③ 倫理性を高める科目

倫理学、生命倫理

④ 論理的思考力を培う科目

統計学、自然科学、数学

⑤ 感性を高める科目

文学、美術、音楽、体育

⑥ 社会の理解を深める科目

医療と法、医療と経済、社会と医療・福祉・保健、行政と医療・福祉・保健、現代社会論、社会と法（日本国憲法を含む）

⑦ 人間の身体機能と病態を理解する科目

人体解剖生理学、生体防御学、生化学、病態栄養学、薬物治療学、微生物学、病理学、病態診断治療学

⑧ 看護の基本となる科目

コミュニケーションに関する技術、看護学の基本、看護技術とアセスメント、看護倫理学、災害看護学、疫学、保健情報演習、基礎看護学実習

⑨ 看護実践を支える科目

母性看護学、地域看護学、成人看護学、救急・クリティカルケア、エンド・オブ・ライフケア、小児看護学、老年看護学、精神看護学、在宅看護論、地域包括ケア論、家族看護論、感染看護学、医療安全学、公衆衛生看護学※

⑩ 看護を統合する科目

チーム医療論、災害看護学、看護研究、看護政策論、看護管理学、国際看護学

⑪ 看護の実践

地域看護学実習、急性期看護学実習、慢性期看護学実習、母性看護学実習、老年看護学実習、小児看護学実習、精神看護学実習、地域包括ケア実習、看護管理学実習、統合実習、公衆衛生看護学実習※

※公衆衛生看護学及び公衆衛生看護学実習は、許可された者のみ履修することができる。

(3) 保健科学部

(3)-1 理学療法学科

① 教養教育科目

修学基礎セミナー、福島県を知る、ライフデザイン、統計学、情報処理、自然科学実験、コミュニケーション論、人間関係論、心理学、倫理学、福島県の医療環境、英語など

② 専門基礎科目

解剖学概論、機能解剖学、解剖学実習、生理学、病理学総論、基礎生化学、生命倫理学、人間発達学、運動学、医学概論、画像医学、薬理学、臨床心理学、リハビリテーション医学、整形外科学、内科学、精神医学、脳・神経内科学、老年学、小児科学、リハビリテーション栄養学、臨床技術基礎演習、疫学・公衆衛生学、危機管理学、リハビリテーション概論、災害リハビリテーション論、チーム医療Ⅰ（概論）、チーム医療Ⅱ（演習）、研究方法論、医療統計学など

③ 専門科目

理学療法学概論、理学療法研究法演習、生体運動計測学、国際理学療法論、理学療法管理学、理学療法評価学、運動療法学、物理療法学、義肢装具学、運動器障害理学療法学、神

経障害理学療法学、内部障害理学療法学、発達障害理学療法学、発達障害理学療法学演習、老年期理学療法学、日常生活動作分析援助学、痛みに対する理学療法学、予防理学療法学、がん理学療法学、スポーツ理学療法学、地域理学療法学、基本的臨床技能演習、応用的臨床技能演習、臨床実習、卒業研究など

(3)-2 作業療法学科

① 教養教育科目

修学基礎セミナー、福島県を知る、ライフデザイン、統計学、情報処理、自然科学実験、コミュニケーション論、人間関係論、心理学、倫理学、福島県の医療環境、英語など

② 専門基礎科目

解剖学概論、機能解剖学、解剖学実習、生理学、病理学総論、生命倫理学、人間発達学、運動学、基礎生化学、免疫学、医学概論、画像医学、臨床心理学、リハビリテーション医学、整形外科、内科学、精神医学、脳・神経内科学、老年学、小児科学、リハビリテーション栄養学、がんリハビリテーション学、臨床技術基礎演習、薬理学、疫学・公衆衛生学、危機管理学、リハビリテーション概論、災害リハビリテーション論、チーム医療Ⅰ（概論）、チーム医療Ⅱ（演習）、研究方法論、医療統計学など

③ 専門科目

作業療法学概論、作業科学と作業療法理論、基礎作業学実習、国際作業療法論、作業療法研究法演習、作業療法管理学、基礎作業療法評価学、身体障害作業療法評価学演習、精神障害作業療法評価学演習、発達障害作業療法評価学演習、基礎作業療法治療学、身体障害作業療法学、精神障害作業療法学、老年期障害作業療法学、発達障害作業療法学、高次脳機能障害作業療法学、日常生活活動学、作業療法総合演習、臨床技能実習、生活環境整備学演習、地域生活・社会参加支援論、地域作業療法学、臨床実習、卒業研究など

(3)-3 診療放射線科学科

① 教養教育科目

修学基礎セミナー、福島県を知る、ライフデザイン、数学、統計学、化学、生物学、物理学、自然科学実験、コミュニケーション論、倫理学、福島県の医療環境、危機管理学、生命倫理学、英語など

② 専門基礎科目

解剖学概論、解剖学実習、解剖学各論、生理学、医学概論、基礎生化学、疫学・公衆衛生学、病理学総論、薬理学、臨床医学概論、画像解剖学、医用工学、情報処理、放射線基礎科学、環境と放射線、放射線計測学、放射線治療計測学、チーム医療Ⅰ（概論）、チーム医療Ⅱ（演習）、医療統計学、研究方法論など

③ 専門科目

診療画像機器工学、診療画像検査技術学、先端診療画像検査技術学、核医学機器工学、核医学検査技術学、核医学薬剤学、核医学動態解析学、先端核医学検査技術学、放射線治療

機器工学、放射線治療技術学、放射線治療計画演習、放射線腫瘍学、先端放射線治療技術学、医療情報学、医療画像工学、画像解析学・演習、放射線関係法規、放射線安全管理学、放射線管理学実験、放射線災害管理学、医療安全管理学、臨床技術基礎演習、画像医学、実践臨床画像学、放射線医学概論、診療放射線科学概論、診療放射線科学特別演習、診療放射線科学総合実習、臨床技能実習、診療画像検査技術学臨床実習、核医学検査技術学臨床実習、放射線治療技術学臨床実習、卒業研究など

(3)-4 臨床検査学科

① 教養教育科目

修学基礎セミナー、福島県を知る、ライフデザイン、数学、統計学、情報処理、化学、生物学、物理学、自然科学実験、コミュニケーション論、倫理学、福島県の医療環境、英語など

② 専門基礎科目

解剖学概論、解剖学各論、解剖学演習、組織学、生理学、基礎生化学、病態生化学、生化学実習、薬理学、医学概論、病理学総論、免疫学、微生物学総論、放射線医学概論、臨床技術基礎演習、生命倫理学、疫学・公衆衛生学、衛生学演習、危機管理学、医用工学、医療統計学、チーム医療Ⅰ（概論）、チーム医療Ⅱ（演習）、研究方法論など

③ 専門科目

病理学総論実習、病理学各論、病理検査学、細胞検査学、血液検査学、臨床検査総論、分子生物学、臨床化学検査学、微生物検査学、医動物学、免疫・輸血検査学、臨床生理検査学、放射性同位元素検査技術学、医療安全管理学、臨床病態学、総合演習、臨床実習、卒業研究、健康食品学、食品衛生学、生殖補助医療技術学など

（細胞検査士コース）

基礎細胞診断学、基礎細胞診断学実習、応用細胞診断学、応用細胞診断学実習、実践細胞診断学※、実践細胞診断学実習※、臨床細胞診断学※、臨床細胞診断学実習※

※ 細胞検査士養成コース選抜者のみ履修することができる。

3 課外活動

文化、運動などの自主的サークルがあり、日頃、それぞれ活発に活動を行っています。

(1) 文化 部

囲碁部、管弦楽団、基礎医学研究会、ギター部、軽音楽部、混声合唱団、写真部、赤十字奉仕団、落語研究部

(2) 運 動 部

アーチェリー部、弓道部、剣道部、硬式庭球部、ゴルフ部、男子サッカー部、女子サッカー部、山岳部、自転車部、柔道部、準硬式野球部、新極真空手部、水泳部、スキー部、スピードスケート部、漕艇部、軟式テニス部、躰道部、卓球部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、バドミントン部、男子バレーボール部、女子バレーボール部、ハンドボール部、ラグビー部、陸上競技部、ワンダーフォーゲル部

(3) 同 好 会

アカペラサークル阿修羅、IFMSA-Fukushima、ウィンドアンサンブル、茶道部、ジャズ研究会、JFB(JUST FIT BAR)、ダンスサークル ZACC、Cheers!、日本酒研究会、ピアカウンセリング研究会、Fukushima WILL、ふくしまぬいぐるみ病院、プライマリ・ケアを学ぼう会、文芸サークル肋骨スタジオ、蓬莱技術研究機構、POMk Project、フリースノーボードサークル 540°、論文愛好会 MOO 会、ボランティアサークル Tomorrow

4 学 費 等

(1) 入 学 料 ・ 授 業 料

区 分	学 部	福島県の住民	福島県の住民でない者	備 考
入学料	医 学 部	282,000 円	846,000 円	入学手続時納入
	看 護 学 部	282,000 円	564,000 円	入学手続時納入
	保 健 科 学 部	282,000 円	564,000 円	入学手続時納入
授業料	医学部・看護学部 ・保健科学部	535,800 円	535,800 円	4 月末日、10 月末日の 2 期分納

(注1) 「福島県の住民」とは、本人又は本人の配偶者若しくは一親等の尊属が、本人の入学の日（令和5年4月1日）の1年前から引き続き福島県内に住所を有する者をいいます。

(注2) 入学料及び授業料は改定される場合があります。また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時からの新授業料が適用されます。

(2) 諸会費等（アは入学手続時納入）

ア	後援会費	医 学 部	300,000 円（うち入会金 100,000 円）
		看護学部	100,000 円（うち入会金 20,000 円）
		保健科学部	150,000 円（うち入会金 50,000 円）
イ	学生会費	医 学 部	10,000 円
		看護学部	5,000 円
		保健科学部	7,000 円
ウ	同窓会費	医 学 部	42,000 円（うち入会金 30,000 円）
エ	学生総合補償制度掛金	医 学 部	約 72,000 円（コース例、6年間分一括納入）
		看護学部	約 52,000 円（コース例、4年間分一括納入）
		保健科学部	約 52,000 円（コース例、4年間分一括納入）
オ	その他	入学後は、テキスト、参考書、実験実習用器具等の購入経費及び実習に関わる経費が必要です。 (医学部のみ) ● 共用試験負担金（4年時、25,000 円（予定））	

5 修学資金制度

卒業後一定期間の勤務を条件として貸与された修学資金の返還が免除されるもので、各地方自治体、各種団体などによる修学資金制度があります。このほか、奨学金はホームページ「入学希望のみなさまへ」からご確認ください。 (<https://www.fmu.ac.jp/univ/nyugaku/index.php>)

[主な修学資金制度]

(1) 福島県緊急医師確保修学資金（医学部のみ）

福島県立医科大学医学部に在学する者であって、将来福島県内の公的医療機関等に医師として勤務しようとする者に対し、修学に必要な資金を貸与することにより、医師の確保を図るものです。

ア 貸与額

貸与月額 150,000 円（令和4年度実績）

希望者には、入学金相当額を加算できます。

イ 貸与期間

入学日の属する月から卒業日の属する月までの間（正規の修業年限に相当する期間に限る。）

実際の初回の貸与については、手続完了後に4月以降の数月分及び入学金相当額（希望者のみ）がまとめて指定口座に振込まれる予定です。

ウ 貸与手続

入学後に修学資金貸与に係る申請手続及び契約の締結が必要になります。

エ 保証人

申請及び契約の際に、被貸与者と連帯して債務を負担する保証人を2人立てる必要があります。

- ・保証人のうち、1人は修学資金の貸与を受けようとする者の親族（修学資金の貸与を受けようとする者が未成年である場合にあっては、親権者、未成年後見人又はこれに代わる者と知事が認めた者）
- ・他の1人は成年者であって独立の生計を営み、かつ、修学資金の返還の責めを負うことができる程度の資力を有する者

オ 貸与条件

本学を卒業した後2年以内に医師となり、かつ、医師となった後、直ちに知事が指定する県内の病院において行う臨床研修に従事した日から起算して12年（育児休業の期間は加算）を経過する日までの間で、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍（6年貸与の場合は9年）の期間、次に掲げる研修及び勤務に従事すること。なお、この条件を満たした際には、返還債務の全部が免除されます。詳細は、下記URL（P9参照）をご確認ください。

- 知事が指定する県内の病院において行う臨床研修（P13参照）
- 本学附属病院その他県内の病院のうち知事が認める病院で行う後期研修（4年限度）

● 県内の公的医療機関等の医師としての勤務

カ その他

- ① 修学資金の貸与を受けた者の勤務場所は、「県内の公的医療機関等一覧（P13～15参照）」の中から福島県地域医療対策協議会における協議を踏まえて県が決定します。

なお、勤務期間のうち1年以内は、同表の★が付されている医療機関に週に1日以上診療応援を行うことになります。

- ② 福島県緊急医師確保修学資金貸与制度の改正が行われた場合には、改正後の内容を適用します。

問い合わせ先：福島県地域医療支援センター

電話番号 024-547-1711（直通）

【参考URL】

- ・ 福島県緊急医師確保修学資金貸与制度（福島県地域医療支援センターのページ）
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045d/kinkyuu-syuugakushikin.html>
- ・ 福島県緊急医師確保修学資金貸与条例・同規則（Reiki-Base 検索システム：ログイン→用語検索）
<https://krk400.legal-square.com/HAS-Shohin/page/SJSrbLogin.jsf>

(2) 福島県保健師等修学資金（看護学部のみ）

- ・ 将来、福島県内の医療施設等で保健師、助産師又は看護師（以下「保健師等」という。）の業務に従事しようとする方
- ・ 福島県が指定する医療施設等で引き続き5年間保健師等の業務に従事したときは、貸与金の返還が免除されます。

貸与月額 39,000円（令和4年度実績）

問い合わせ先：福島県保健福祉部医療人材対策室

電話番号 024-521-7222（直通）

(3) 福島県理学療法士等修学資金（保健科学部のみ）

- ・ 将来、福島県内の医療施設等で理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、歯科衛生士及び臨床検査技師（以下「理学療法士等」という。）の業務に従事しようとする方
- ・ 福島県が指定する医療施設等で引き続き貸与期間の1.5倍相当（貸与期間が3年未満の場合は3年間）の期間理学療法士等の業務に従事したときは、貸与総額の全額が免除されます。

貸与月額 50,000円、入学金相当額 300,000円（上限）

問い合わせ先：福島県保健福祉部医療人材対策室

電話番号 024-521-2847（直通）

6 卒業時に取得できる資格

(1) 医学部を卒業することにより、学士（医学）の学位が授与されるとともに、医師国家試験の受験資格が得られます。

(2) 看護学部を卒業することにより、学士（看護学）の学位が授与されるとともに、看護師の国家試験の受験資格が得られます。

公衆衛生看護学（保健師）の専攻は選抜制になり、保健師の国家試験受験資格は所定の単位を修得した場合に得られます。

公衆衛生看護学専攻は、2年次に希望者を対象に審査を行い、履修者を40名程度決定します。

なお、養護教諭（1種）については、本学では取得することはできません。

(3) 保健科学部理学療法学科を卒業することにより、学士（理学療法学）の学位が授与されるとともに、理学療法士国家試験の受験資格が得られます。

保健科学部作業療法学科を卒業することにより、学士（作業療法学）の学位が授与されるとともに、作業療法士国家試験の受験資格が得られます。

保健科学部診療放射線科学科を卒業することにより、学士（診療放射線科学）の学位が授与されるとともに、診療放射線技師国家試験の受験資格が得られます。診療放射線技師資格取得後、申請により、エックス線作業主任者免許及びガンマ線透過写真撮影作業主任者免許が取得可能となります。

保健科学部臨床検査学科を卒業することにより、学士（臨床検査学）の学位が授与されるとともに、臨床検査技師国家試験の受験資格が得られます。民間資格では、遺伝子分析科学認定士（初級）受験資格、中級・上級バイオ技術者受験資格が得られます。健康食品管理士受験資格、細胞検査士受験資格は、卒業要件に含まれる科目の履修に加え、所定の単位を修得した場合に得られます。細胞検査士養成コースの専攻は選抜制になり、3年次に希望者を対象に審査を行い、履修者を5名程度決定します。また、食品衛生管理者、食品衛生監視員の任用資格が得られます。ただし、資格取得は所定の単位を修得した場合に得られます。

臨床検査学科の卒業時に取得できる資格

資格の名称	種別	資格取得要件
臨床検査技師国家試験受験資格	国家資格	卒業要件を満たす
細胞検査士試験受験資格	民間資格	卒業要件に含まれる科目の履修に加え、以下の科目を履修する 基礎細胞診断学、基礎細胞診断学実習、応用細胞診断学、応用細胞診断学実習、実践細胞診断学、実践細胞診断学実習、臨床細胞診断学、臨床細胞診断学実習
遺伝子分析科学認定士（初級）受験資格	民間資格	卒業要件に含まれる科目の履修に加え、公益財団法人日本臨床検査同学院が実施する初級指定研修を受講する
中級・上級バイオ技術者受験資格	民間資格	卒業要件を満たす

健康食品管理士受験資格	民間資格	卒業要件に含まれる科目の履修に加え、選択科目である健康食品学、食品衛生学を履修する
食品衛生管理者任用資格	国家資格	卒業要件を満たす
食品衛生監視員任用資格	国家資格	卒業要件を満たす

7 学生寮

福島県立医科大学では、医学部、看護学部及び保健科学部の在學生に学習面と生活面における良好な環境を提供するため、学生寮を設けています。

(1) 学生寮の概要

- ① 所在地 福島県福島市渡利字大久保 60 番地 1
- ② 建物概要 鉄筋コンクリート造り 3 階建て
- ③ 定員 84 名（男子 42 名、女子 42 名）
※令和 5 年度入学者に係る入寮募集につきましては、寮室の空き状況によりご案内をすることとしています。
- ④ 寮室 28 室 3 人の相部屋（寝室は個室）
- ⑤ 食事提供 あり（平日の朝食及び夕食）
- ⑥ 駐車場 なし

(2) 寮費

月額 49,000 円（寄宿料、運営経費を含む）

※運営経費とは、朝・夕（平日）の食事代、光熱水費、インターネット使用料等で、定額制です。

(3) 学生寮へのアクセス

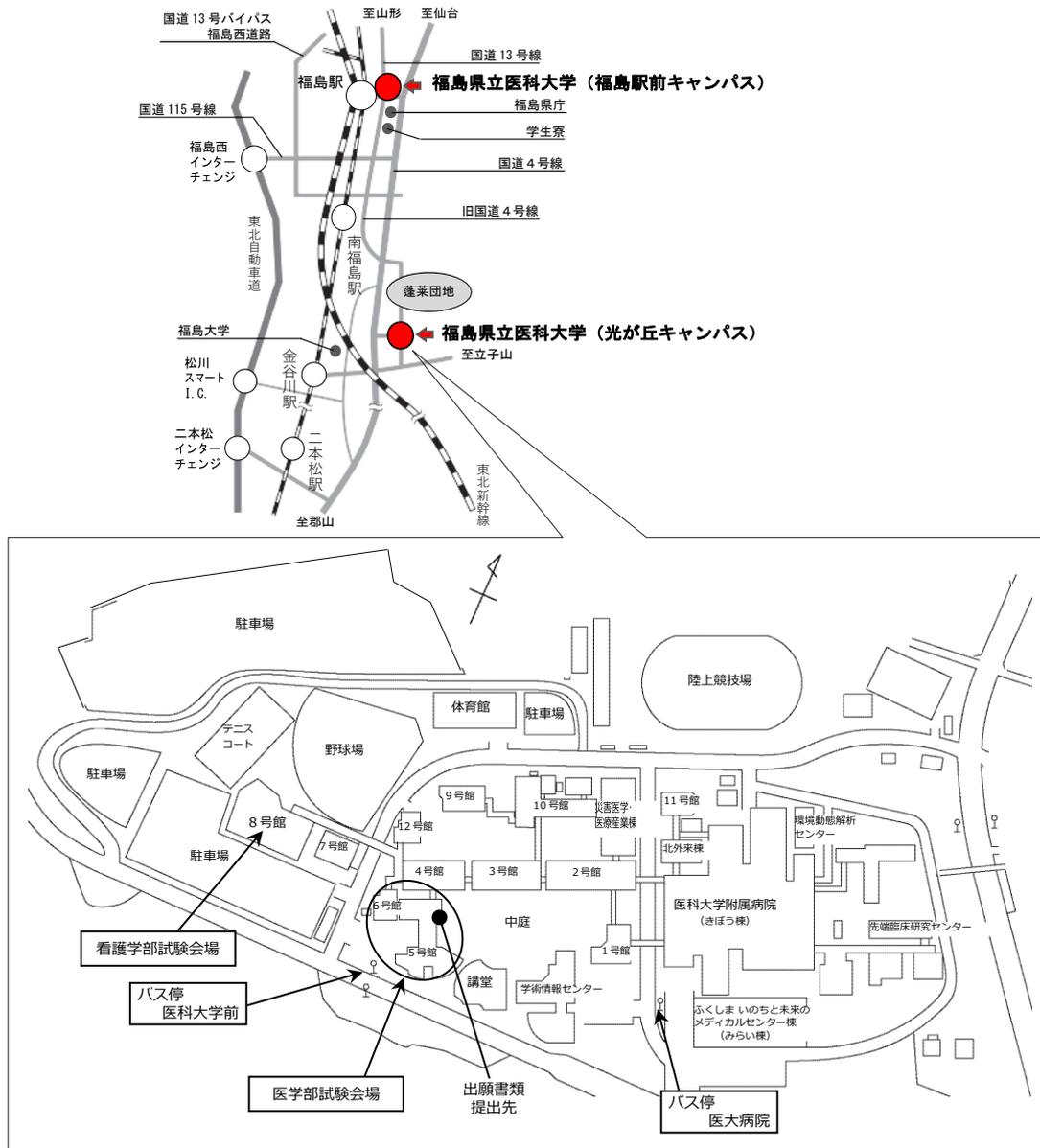
- ① 徒歩
JR 福島駅東口から徒歩約 20 分
 - ② バス
最寄りのバス停：天神渡
 - ・医科大学前まで約 15 分～30 分（片道 420 円、1 か月定期 12,600 円）
 - ・福島駅東口まで約 10 分～20 分（片道 100 円）
- ※時間帯・交通事情により所要時間が異なります。

8 大学案内図

【光が丘キャンパス】

JR 福島駅東口バスターミナルから福島交通バス「バイパス経由医大」行き乗車、「医科大学前」下車徒歩1分。(所要時間約30分)

運行時刻等は事前にご確認ください。



【福島駅前キャンパス】

JR 福島駅東口から徒歩 5 分。



知事が指定する県内の臨床研修病院一覧

方 部	医 療 機 関 名
県 北	公立大学法人福島県立医科大学附属病院（福島市） 一般財団法人大原記念財団大原総合病院（福島市） 医療生協わたり病院（福島市） 福島赤十字病院（福島市） 公立藤田総合病院（国見町）
県 中	一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院（郡山市） 公益財団法人星総合病院（郡山市） 一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院（郡山市） 公益財団法人湯浅報恩会寿泉堂総合病院（郡山市） 公立岩瀬病院（須賀川市）
県 南	福島県厚生農業協同組合連合会白河厚生総合病院（白河市）
会 津	一般財団法人竹田健康財団竹田総合病院（会津若松市） 公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター附属病院（会津若松市） 一般財団法人温知会会津中央病院（会津若松市）
相 双	公立相馬総合病院（相馬市） 南相馬市立総合病院（南相馬市）
いわき	いわき市医療センター（いわき市） 独立行政法人労働者健康安全機構福島労災病院（いわき市） 公益財団法人ときわ会常磐病院（いわき市）

※令和4年度に指定された病院の一覧であり、令和5年度に臨床研修を開始する研修医に適用されます。当該指定は毎年度実施されます。

県内の公的医療機関等一覧

方 部	医 療 機 関 名
県 北	公立大学法人福島県立医科大学附属病院（福島市） 済生会福島総合病院（福島市） 福島赤十字病院（福島市） 二本松市岩代国保診療所（二本松市）★ 独立行政法人地域医療機能推進機構二本松病院（二本松市） 本宮市国保白岩診療所（本宮市）★ 公立藤田総合病院（国見町） 川俣町国保山木屋診療所（川俣町）★ 済生会川俣病院（川俣町） 福島県県北保健所（福島市） 福島県立医科大学健康増進センター（福島市） 福島県保健福祉部（福島市） 福島市保健所（福島市）
県 中	福島県総合療育センター（郡山市） 郡山市医療介護病院（郡山市） 公立岩瀬病院（須賀川市） 独立行政法人国立病院機構福島病院（須賀川市） たむら市民病院（田村市） 田村市立都路診療所（田村市）★ 天栄村国保診療所（天栄村）★ 三春町立三春病院（三春町）

方 部	医 療 機 関 名
県 中	公立小野町地方総合病院（小野町） 郡山市保健所（郡山市） 福島県県中保健所（須賀川市）
県 南	福島県厚生農業協同組合連合会白河厚生総合病院（白河市） 泉崎南東北診療所（泉崎村）★ 福島県立矢吹病院（矢吹町） 福島県厚生農業協同組合連合会塙厚生病院（塙町） 鮫川村国保診療所（鮫川村）★ 福島県県南保健所（白河市）
会 津	公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター附属病院（会津若松市） 喜多方市地域・家庭医療センター（喜多方市）★ 南東北桧原診療所（北塩原村）★ 南東北裏磐梯診療所（北塩原村）★ 西会津町国保群岡診療所（西会津町）★ 西会津町国保新郷診療所（西会津町）★ 西会津町国保西会津診療所（西会津町）★ 西会津町国保奥川診療所（西会津町）★ 磐梯町医療センター（磐梯町）★ 猪苗代町立猪苗代病院（猪苗代町） 福島県厚生農業協同組合連合会坂下厚生総合病院（会津坂下町） 柳津町国保診療所（柳津町）★ 柳津町国保診療所西山出張所（柳津町）★ 福島県立宮下病院（三島町）★ 金山町国保診療所（金山町）★ 金山町国保診療所沼沢出張診療所（金山町）★ 金山町国保診療所横田出張診療所（金山町）★ 昭和村国保診療所（昭和村）★ 福島県厚生農業協同組合連合会高田厚生病院（会津美里町） 福島県会津保健所（会津若松市）
南会津	檜枝岐診療所（檜枝岐村）★ 只見町国保朝日診療所（只見町）★ 福島県立南会津病院（南会津町）★ 福島県南会津保健所（南会津町）
相 双	公立相馬総合病院（相馬市） 南相馬市立総合病院（南相馬市） 南相馬市立小高病院（南相馬市） 福島県厚生農業協同組合連合会鹿島厚生病院（南相馬市） 川内村国保診療所（川内村）★ 福島県立大野病院（大熊町） ふたば医療センター附属病院（富岡町） ふたば医療センター附属ふたば復興診療所（檜葉町） 福島県厚生農業協同組合連合会双葉厚生病院（双葉町） 浪江町国保浪江診療所（浪江町）★ 浪江町国保津島診療所（浪江町）★ いいたてクリニック（飯舘村）★ 福島県相双保健所（南相馬市） 富岡町立とみおか診療所（富岡町）★ 葛尾村診療所（葛尾村）★

方 部	医 療 機 関 名
いわき	いわき市医療センター（いわき市） いわき市国保田人診療所（いわき市）★ 独立行政法人国立病院機構いわき病院（いわき市） 独立行政法人労働者健康安全機構福島労災病院（いわき市） いわき市保健所（いわき市）

※東北地方太平洋沖地震及び原子力発電所事故等により現在閉鎖中の医療機関があります。

★国民健康保険直営診療所、市町村立診療所又はへき地医療拠点病院

